ハロートレーニング　～急がば学べ～

【求職者支援訓練受講生募集情報】神奈川県　12月18日開講コース

《実践コース》

横浜東口 CADトレーニングセンター

機械製図2D/3D CADオペレーター養成科（短時間）

訓練コース番号	5-08-14-002-16-0290	訓練コース・分野	実践コース　機械関連分野
訓練実施施設名	アイワークス株式会社 横浜東口CADトレーニングセンター		

募集期間 令和8年10月23日(金)　～　令和8年11月13日(金)

≪ 申込み方法等につきましては裏面参照。≫

【訓練の目標】

機械設計補助、機械系2D及び3D−CADデータ作成、CADトレース作業、設計計画図のばらし作業（部品図・製作図・組立図作成）ができる。

修了後に取得できる資格（任意受験により取得可能な資格）

■２次元CAD利用技術者試験基礎：コンピュータ教育振興協会（受験料）5,500円
■３次元CAD利用技術者試験２級：コンピュータ教育振興協会（受験料）8,800円

ハロートレーニング 急がば学べ

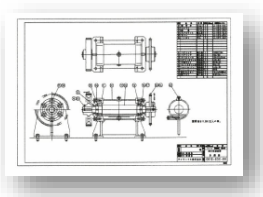
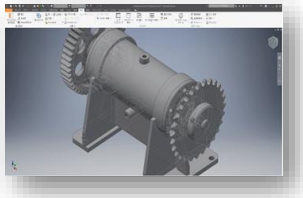
就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績等

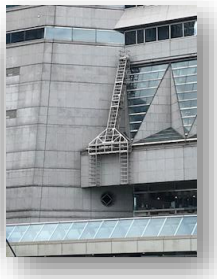
弊社は昭和４４年の創業以来、神奈川県内を中心に機械設計製図受託、機械設計ＣＡＤ教育、機械設計エンジニアの就業支援に取り組んでおります。業界で長年培ってまいりました機械設計補助、機械設計ＣＡＤオペレーターの育成ノウハウから、あくまで機械設計現場の視点に立って就業に値する訓練を実施いたします。

■就職支援

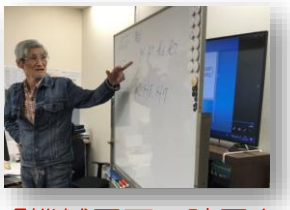
・キャリアコンサルティング（訓練期間中に３回）
・ジョブ・カード作成支援（ジョブ・カード作成指導含む）
・履歴書・職務経歴書の作成指導
・企業面接時重要事項説明、面接ロールプレイング等

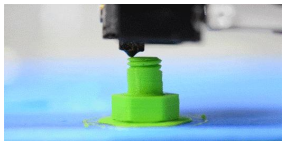
■過去に実施した訓練概要（訓練内容は本訓練と同等）
・平成２３年１月～現在までの実施回数３３回

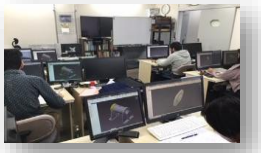


課題「動力伝達装置」2D計画図と3Dパーツアセンブリデータ



弊社設計エンジニア（講師）が設計製作した
MMランドマークタワー自動窓面清掃装置

※就職に大切なポイントとなるのは・・・。


「機械図面の読図力」
「CADの正しい操作」「実務演習の反復」


3Dプリントの演習風景


訓練の実施風景

感染症防止対策

感染症を防止するために講じている内容

・マスク着用の協力依頼・空気清浄機と攪拌機による空気清浄と空気攪拌

【訓練期間】

令和８年12月18日（金）～ 令和９年6月１７日（木）

訓練時間　　9:30 ～ 15:00　　12/18 (9:30～12:20)
6/17 (9:30～14:00)

【訓練内容】※ 訓練内容の詳細につきましては、説明会（裏面参照）などでご確認できます。

学　　科	機械製図概論、安全衛生、就職支援	37	時間
実　　技	空間把握演習、ＣＡＤコマンド演習、DJ・設計計画図ばらし演習、DJ・3Dパーツモデリング演習、3Dデータプリンティング演習他	438	時間
そ　の　他	職業人講話	6	時間
	合計	481	時間

《実践コース》

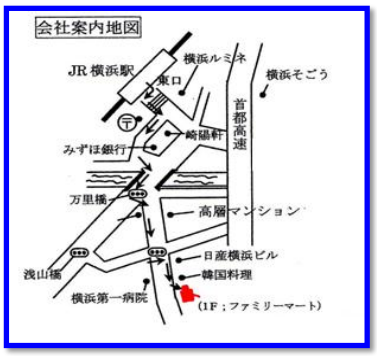
自己負担額（税込み）	
教科書代	その他の自己負担額と内訳
9,242円 （※注１）	なし

受講者が用意する物
なし

（※注１）教科書代等について、訓練開始直前に就職等の理由により辞退された場合、当該教科書代等を負担いただく場合があります。

☆気になるコースの説明を聞くことができます。☆

説明会	説明会は実施いたしておりません。個別にお問い合わせ頂けましたら、担当がご案内申し上げ	
訓練実施機関名	アイワークス株式会社	最寄駅から訓練実施施設までの地図
訓練実施施設名	アイワークス株式会社 横浜東口ＣＡＤトレーニングセンター	
訓練実施施設の住所	〒２２０－００１１ 神奈川県横浜市西区高島２－６－３８ 岩井ビル３階	
お問い合わせ先	電話番号　０４５－４５１－１８３１ 担当　　磯部八臣　荒川有紀	
受付時間	9:00　～　18:00	



ＪＲ・相鉄・京急・東急・市営地下鉄線　横浜駅（東口）下車　徒歩４分

☆申込み方法等☆

受講者募集期間	令和８年10月23日（金）　～　令和８年11月１３日（金）
定員	１５名 （受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。）
訓練対象者の条件	ＰＣの基本操作（インターネット、Ｅメール、オフィス系アプリケーションソフト）ができる方。
申し込み方法	①ハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込み書の交付を受け、必要書類とともに、住所を管轄するハローワークに本人が募集期間内に申し込み手続きをしてください。
	②本人が「ハローワーク受付後の受講申込書提出先」へ直ちに連絡し、ハローワークで受付された受講申込書をご提出ください。
受講給付金	一定の要件を満たした場合、職業訓練受講給付金が支給されます。詳しくは、住所管轄のハローワーク窓口にお尋ねください。

ハローワーク受付後の受講申込書提出先		選考日	令和８年11月２６日（木）
提出先住所と宛先	〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-38岩井ビル３階 アイワークス株式会社 横浜東口CADトレーニングセンター	選考会場	〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-38岩井ビル３階 アイワークス株式会社 横浜東口CADトレーニングセンター
お問い合わせ先	電話番号　０４５－４５１－１８３１ 担当　　磯部八臣　荒川有紀	選考方法	面接
受付時間	9:00　～　18:00	持ち物	筆記用具
		選考結果発送日	令和8年１２月２日（水）

認定様式第5号

訓練カリキュラム

訓練実施機関名：　アイワークス株式会社

（様式A-9）

訓練の種別		基礎コース　（　　）					就職を想定する職業・職種	
	✔	実践コース　（16 機械関連分野　）						
		職場復帰支援コース（※基礎コースのみ）		託児サービスコース	✔	短時間訓練コース（月80時間以上100時間未満）	設計補助、機械設計製図、機械CADオペレーター	
		「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「〇」を記入		「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「〇」を記入				
訓練科名	機械製図2D／3DCADオペレーター養成科（短時間）　※40文字以内で記入してください。							
募集期間（予定）	令和8年10月23日　～　令和8年11月13日							
選考日（予定）	令和8年11月26日							
選考方法	✔ 面接		筆記試験		その他（　　）			
選考結果通知日	令和8年12月2日							
訓練期間	令和8年12月18日　～　令和9年6月17日　（6　か月）　（訓練日数　98　日）							
訓練時間	9　時　30　分　～　15　時　00　分					訓練定員	15　名	
訓練対象者の条件	PCの基本操作（インターネット、Eメール、オフィス系アプリケーションソフト）ができる方。							
訓練推奨者（特定の者を想定する場合のみ）	新規学校卒業者	ニート等の若者	障害者	母子家庭の母等				
	被災者	外国人	その他（　　）					
訓練目標（仕上がり像）	機械設計補助、機械系2D及び3D－CADデータ作成、CADトレース作業、設計計画図のばらし作業（部品図・製作図・組立図作成）ができる。							

訓練修了後に取得できる資格			
名称（2次元CAD利用技術者試験基礎）	認定機関（コンピュータ教育振興協会）	✔	任意受験
名称（3次元CAD利用技術者試験2級）	認定機関（コンピュータ教育振興協会）	✔	任意受験
名称（　　）	認定機関（　　）		任意受験
名称（　　）	認定機関（　　）		任意受験
名称（　　）	認定機関（　　）		任意受験

① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置（IT特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「〇」を記入）		
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置（WEB特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「〇」を記入）		
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置（DSS特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「〇」を記入）		

訓練内容

訓練概要：機械設計補助、機械系2D及び3D－CADデータ作成、CADトレース作業、設計計画図のばらし作業（部品図・製作図・組立図作成）ができる。【短時間】（日によって訓練時間が異なる場合があるため、詳細については、コース案内をご覧ください。）

	科目	科目の内容	訓練時間
学科	安全衛生	情報機器作業と安全衛生	2時間
学科	就職支援	ジョブ・カード制度の説明、履歴書・職務経歴書作成指導、面接指導、	15時間
学科	機械製図概論	JIS規格の製図の基礎、CAD製図、機械要素の製図	20時間
実技	空間把握演習	第三角法における三面図の理解と記述	15時間
実技	CADコマンド演習	2次元・3次元CADコマンド操作（2次元：作図・修正コマンド、画層管理　3次元：スケッチ、拘束、フィーチャ化、アセンブリ）、CADにおけるAIデータ加工	53時間
実技	CADトレース基礎演習	機械製図に準拠したCADデータのトレース（写図）する	60時間
実技	CADトレース機械演習	機械要素を用いた機械部品図をCADデータのトレース（写図）する	55時間
実技	DJ・設計計画図ばらし演習	課題装置（穴あけ治工具装置）のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化	20時間
実技	PD・設計計画図ばらし演習	課題装置（駆動装置）のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化	25時間
実技	CL・設計計画図ばらし演習	課題装置（クランパー装置）のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化	30時間
実技	DD・設計計画図ばらし演習	課題装置（動力伝達装置）のCADデータ作成、設計計画図面からの機械製図技法や機械要素を考慮した製作図の2DCADデータ化	30時間
実技	DJ・3Dパーツモデリング演習	穴あけ治工具装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴（パラメトリック）把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成	25時間
実技	PD・3Dパーツモデリング演習	駆動装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴（パラメトリック）把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成	30時間
実技	CL・3Dパーツモデリング演習	クランプ装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴（パラメトリック）把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成	30時間
実技	DD・3Dパーツモデリング演習	動力伝達装置装置の3Dボトムアップ手法の単体部品モデルデータ作成、モデル修正データ作成、3Dデータ履歴（パラメトリック）把握、押し出し・回転フィーチャ、作業平面、フィーチャの従属関係、各3Dパーツのアセンブリデータ作成	35時間
実技	3Dデータプリンティング演習	3Dプリンターを活用した3DCADデータからのSTLファイル作成及び3D出力設定の把握、実行、積層生成したワークの表面仕上げをグループワークによって演習。	30時間
企業実習	✔ 実施しない　□ 実施する　※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。		
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】	①機械設計製造現場の情報セキュリティの重要性とコミニュケーションスキルの大切さ：アイワークス株式会社　3Hx1	3時間
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】	②机上知識と製造現場に必要な知識技能.との違い：アイワークス株式会社　2Hx1	2時間
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】	③転職してから継続すべきこと、変えていくこと：アイワークス株式会社　1Hx1	1時間

訓練時間総合計	481時間	学科	37時間	実技	438時間	企業実習	0時間	職場見学等	6時間

（令和6年10月1日以降に申請する訓練科から適用）

認定様式第5号

訓練カリキュラム

（様式A-9）

訓練実施機関名：　アイワークス株式会社

	受講者の負担する費用	教科書代　9,242円 その他（　　） 備考（　　）	合計　9,242円
指導方法	訓練形態（個別指導・補講を除く）	✔ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する □ オンラインによっても指導する（当該日通所可能・混在型）　□ オンラインによっても指導する（当該日通所不可・単独型）　オンライン計　時間	
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	教材は専門的な内容の中でも、初心者でも理解しやすいものと、補助的にオリジナルの実務的に優れた内容のものとを併用することで効果をもたらすこととしている。	
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	平素の放課後も各自の補習にしっかり対応することで、カリキュラムの進捗に差が生じることなく指導する。また、各パートに習熟した実務に即した課題を用意、入念な回答チェックすることで理解を促し、スキルを積み上げて行く。	

※1　企業実習を予定している場合は、様式第10～12号を作成のうえ提出してください。
※2　様式第6号の「日別計画表」を添付してください。
※3　訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄（□）に✓を記入してください。
　「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。
※4　「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。
※5　訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。
※6　「オンライン計」については、算定対象訓練のうちオンラインで実施する訓練時間を記載してください。

（令和6年10月1日以降に申請する訓練科から適用）